

御礼

謹啓 初冬の候、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

このたび当地を襲った大震災並びに原子力災害に際しましては、温かい御支援と賜り皆様の御厚情に対し、衷心より感謝申し上げます。

御承知のとおり、歴史上例を見ない原子力災害が発生し、仮設住宅の避難所等では不安や情報が混乱し、保健、医療においても大変厳しい環境に置かれておりました。幸いにも多忙な業務にかかわらず、特別区の皆様からいら早く、訪問活動や健康相談に献身的な支援体制で努めていただくことができました。私たちも一日も早く広野町で生活に戻れるよう、町民と力を合わせ一丸となり、この困難を乗り越えて参る所存でございます。

皆様のご厚情に忝えられますよう、復旧・復興に邁進して参りますので、今後とも御指導、御支援をお願い申し上げ、書面にて失礼ではありますが御礼とさせていただきます。

謹白。

平成二十三年十二月吉日

東京都特別区長会会長 様

福島県双葉郡広野町長 山田基星

